

# 国立成育医療研究センターで読み方・話し方教室

みんなで楽しい時間を過ごそうと、久しぶりにそよ風分教室に来てくれた若山愛都さん

大好きなめざましテレビのキャラクター「めざましくん」を手に参加してくれた長島聡君



この日行ったのは、アナウンサーが言葉を通してコミュニケーションの授業を行うという、フジテレビの社会貢献活動「あけみちゃん基金」のプログラムをベースにした読み方・話し方教室です。新型コロナウイルスの感染対策として、同

## 「きょうのわんこ」 みんなで楽しくナレーションに挑戦

センターに入院中の子供たちが通う際の「そよ風分教室」とフジテレビとオンラインでつないで実施しました。参加してくれたのは、病と闘いながら分教室に通う小学1年生から高校3年生までの7人。先生役は、フジテレビの朝の情報番組「めざましテレビ」で「きょうのわんこ」のナレーションを担当している西山喜久恵アナウンサーです。

西山アナは、分教室に置かれた大きな画面に西山アナが出てきたときには、みんな「テレビの画面のおおきいおんなのこ」のナレーションで「きょうのわんこ」のナレーションをして、「めざましくん」を上手に紹介してあげてくれました。

西山アナは「きょうのわんこ」のナレーションで「めざましくん」のナレーションを担当している西山喜久恵アナウンサーです。西山アナは、分教室に置かれた大きな画面に西山アナが出てきたときには、みんな「テレビの画面のおおきいおんなのこ」のナレーションで「きょうのわんこ」のナレーションをして、「めざましくん」を上手に紹介してあげてくれました。



西山アナウンサーに負けなまいべら、上手に台本を読んでいた長島聡君



参加者の最上級生として、みんなを引っ張ってくれた長島聡君

みんな、大喜びです。「ママは、こどもたちとあそぶのが大好きです。田舎で育ったおんなのこ、西山アナは、みんなの話を聞いてあげてくれます。最初はちょっと緊張して、なかなかうまくいかなかったけど、先生を助けてくれたおんなのこのおかげで、みんなが上手に話せるようになりました。」



目を輝かせ、早口言葉や台本読みにチャレンジしてくれた木村龍宏君



イベントは、そよ風分教室とフジテレビをオンラインでつないで行われた



産経新聞、フジテレビ、国内外の心臓病の子供たちを救う「あけみちゃん基金」(産経新聞厚生文化事業団運営)による、入院中の子供たちに笑顔を提供する企画「ハーティープロジェクト(HP)」が動き出しました。HPは発表に先駆けて3月8日、国立成育医療研究センターでイベントを実施。普段とはちょっと違う特別な時間を過ごした子供たちは、目を輝かせ、多くの笑顔を見せてくれました。(1面参照)



イベントが行われたそよ風分教室の室内



先生となり、子供たちに読み方や話し方を教えてくれた西山喜久恵アナウンサー(フジテレビ出演)

### 画面越しの笑顔 私にも喜びの時間

今回は、闘病中の子供たちへの授業ということで、体調を最優先に考えて進めていきました。はじめは慣れていなくて子供たちが、少しずつ声を出すことに慣れていきました。「きょうのわんこ」のナレーションに挑戦して見ました。「みんなの前で話すと緊張するけど、そんな緊張に勝って見えた。子供たちは、コロナ禍でなかなかイベントにも参加できない日が続いたと聞いています。今回のイベントが少しでも彩りのある時間になってくれたらいいな。こんなにうれしいことはありません。皆さん、本当にありがとうございました。今度は、ぜひ直接お会いして指導させていただきます。」



国立成育医療研究センターで行われたイベントは、内容や参加者を紹介するなど、海外が紹介され、本人や関係者に渡された

あけみちゃん基金 振込先  
・ゆうちょ銀行 00960-1-313874  
・みずほ銀行東京中央支店 普通口座 567941  
「あけみちゃん基金」まで  
クレジットカード、アマゾンペイでも寄付できます。詳しくはホームページをご覧ください。善意を寄せた方のお名前は紙面で紹介させていただきます(匿名可)。